

昇降昇降機の状況等

【1. 昇降機に係わる確認済証交付年月日等】

① 【イ. 確認済証交付年月日】 昭和・平成 年 月 日 第 ② 号

③ 【ロ. 確認済証交付者】 建築主事 指定確認検査機関 ()

④ 【ハ. 検査済証交付年月日】 昭和・平成 年 月 日 第 ⑤ 号

⑥ 【ニ. 検査済証交付者】 建築主事 指定確認検査機関 ()

【2. 検査日等】

⑦ 【イ. 今回の検査】 平成 年 月 日実施

⑧ 【ロ. 前回の検査】 実施 (平成 年 月 日報告) 未実施

⑨ 【ハ. 前回の検査に関する書類の写し】 有 無

【3. 検査者】
(代表となる検査者)

⑩ 【イ. 資格等】 () 建築士 () 登録 第 号
建築基準適合判定資格者 第 号
登録昇降機検査資格者講習を修了した者 第 号

【ロ. 氏名のフリガナ】

【ハ. 氏名】

【ニ. 勤務先】 ⑪ () 建築士事務所 () 知事登録 第 号

【ホ. 郵便番号】

【ヘ. 所在地】

【ト. 電話番号】

(その他の検査者)

【イ. 資格等】 () 建築士 () 登録 第 号
建築基準適合判定資格者 第 号
登録昇降機検査資格者講習を修了した者 第 号

【ロ. 氏名のフリガナ】

【ハ. 氏名】

【ニ. 勤務先】 () 建築士事務所 () 知事登録 第 号

【ホ. 郵便番号】

【ヘ. 所在地】

【ト. 電話番号】

【4. 保守業者】

⑫ 【イ. 名称】 ※未契約は所有者又は管理者を記入する。

【ロ. 郵便番号】

【ハ. 所在地】

【ニ. 電話番号】

【5. 昇降機の概要】 (番号 ⑬)

【イ. 種類】 建築設備 工作物 ⑭

⑮ 【ロ. 種別】 エレベーター (斜行) エスカレーター 小荷物専用

⑯ 【ハ. 駆動方式】 ロープ式 油圧式 その他 ()

⑰ 【ニ. 用途等】 乗用 (人荷共用 非常用) 寝台用 自動車運搬用 荷物用

【ホ. 機械室の有無】 有 無

【ヘ. 仕様】 (電動機の定格容量) (定格速度) (積載量) (定員) (階段の幅) (勾配)
(Kw) (⑱ m/min) (Kg) (人) (m) (⑲ 度)

⑳ 【ト. 停止階】 階 (停止階床数)

㉑ 【チ. 製造者名】 会社名を記入。※リニューアル(基準書P38参照)を行った場合は、改修会社として会社名を併記する。

【6. 検査の状況】

㉒ 【イ. 指摘の内容】 要是正の指摘あり (既存不適格)
 要重点点検の指摘あり 指摘なし

㉓ 【ロ. 指摘の概要】

㉔ 【ハ. 改善予定の有無】 有 (平成 年 月に改善予定) 無

【7. 不具合の発生状況】

㉕ 【イ. 不具合】 有 無

【ロ. 不具合記録】 有 無

【ハ. 改善の状況】 実施済 改善予定(平成 年 月に改善予定) 予定なし

【8. 備考】

㉖

2. 定期検査報告書(第二面)の記入要領 (※協議会郵送分は印字しています)

- 【1. 昇降機に係わる確認済証交付年月日等】
- ① ※確認済証の交付年月日を記入する。
- ② ※確認済証の交付番号を記入する。
- ③ ※確認済証交付者(建築主事又は指定確認検査機関)の該当する方へ☑を入れる。
(指定確認検査機関の場合は機関名を記入する)
- ④ ※検査済証の交付年月日を記入する。
- ⑤ ※検査済証の交付番号を記入する。
- ⑥ ※検査済証交付者(建築主事又は指定確認検査機関)の該当する方へ☑を入れる。
(指定確認検査機関の場合は機関名を記入する)
- 【2. 検査日等】
- ⑦ 検査日を記入する。(同じ号機を複数の日にまたがって検査を実施した場合は、その最終日を記入する)
- ⑧ ※前回の定期検査報告書の協議会受付日を記入する。
(「前回の検査」とありますが、日付記入欄には「報告」とあります。つまり検査日ではなく「報告＝協議会受付日」となる。
協議会送付の報告書は印字しています。また、初回報告の場合は、「未実施」の欄に☑を入れる)
- ⑨ 前回の定期検査の結果を記録した書類の写しの保存有無を確認して、どちらかに☑を入れる。
また、前回の判定結果(要是正・要重点点検・既存不適格の有無)及び改善報告等を確認する。
(保守会社変更の場合、新保守会社はH21年の法改正より、前回の検査内容を把握して定期検査を実施する必要があるため、所有者から「前回の検査に関する書類の写し」を入手する努力をすること)
- 【3. 検査者】
- ⑩ 検査者が法人に勤務している場合にその勤務先を記入する。
- ⑪ 建築士の検査で、その人が建築士事務所に勤務している場合記入する。
- 【4. 保守業者】
- ⑫ 未契約は所有者又は管理者を記入する。(「所有者又は管理者と同じ」でも良い)
- 【5. 昇降機の概要】
- ⑬ ※号機名称を記入する。
- ⑭ ※「工作物」とは、工作物に設けられた観光用等のエレベーター、エスカレーターをいう。
- ⑮ ※該当する種別に☑する。いす式階段昇降機、段差解消機(斜行型)は、エレベーターと斜行の両方に☑する。
- ⑯ ※☑その他の場合は具体的な駆動方式(ラックピニオン式・パンタグラフ式等)を記入する。
- ⑰ ※乗用(人荷共用)で非常用の場合は、☑乗用(☑人荷共用、☑非常用)全てをチェックする。
- ⑱ ※可変速度方式エレベーターは定格速度を記入する。(可変速度最大速度では無い)
- ⑲ ※勾配対象 ・エスカレーター ・いす式階段昇降機 ・斜行エレベーター ・段差解消機(斜行型)
- 【ト. 停止階】
- ⑳ ※記入例 ・1～10 (停止階床数10)
- 【チ. 製造者名】
- ㉑ ※昇降機及び昇降機等の設計・制作をした者(会社名)を記入すること。なお、主要構造部、制御器、安全装置、制御装置等の改修を行った場合は、改修業者として会社名を併記する。

【チ.製造者名】	〇〇〇株式会社	(改修:〇〇〇エレベーター)
----------	---------	----------------

- 【6. 検査の状況】
- ㉒ 報告書 第一面【4. ロ】と 第二面【6. イ】の記入方法(基準書P29・P40から記入例作成)

【1台の場合】

事例No.	第一面【4. ロ】	第二面【6. イ】	検査結果
1	要是正の指摘あり 台 (うち既存不適格 台)	<input type="checkbox"/> 要是正の指摘あり (<input type="checkbox"/> 既存不適格)	指摘なし
	要重点点検の指摘あり 台 指摘なし 1台	<input type="checkbox"/> 要重点点検の指摘あり <input checked="" type="checkbox"/> 指摘なし	
2	要是正の指摘あり 1台 (うち既存不適格 台)	<input checked="" type="checkbox"/> 要是正の指摘あり (<input type="checkbox"/> 既存不適格)	是正
	要重点点検の指摘あり 台 指摘なし 台	<input type="checkbox"/> 要重点点検の指摘あり <input type="checkbox"/> 指摘なし	
3	要是正の指摘あり 1台 (うち既存不適格 1台)	<input checked="" type="checkbox"/> 要是正の指摘あり (<input checked="" type="checkbox"/> 既存不適格)	既存
	要重点点検の指摘あり 台 指摘なし 台	<input type="checkbox"/> 要重点点検の指摘あり <input type="checkbox"/> 指摘なし	
4	要是正の指摘あり 台 (うち既存不適格 台)	<input type="checkbox"/> 要是正の指摘あり (<input type="checkbox"/> 既存不適格)	重点点検
	要重点点検の指摘あり 1台 指摘なし 台	<input checked="" type="checkbox"/> 要重点点検の指摘あり <input type="checkbox"/> 指摘なし	
5	要是正の指摘あり 1台 (うち既存不適格 台)	<input checked="" type="checkbox"/> 要是正の指摘あり (<input type="checkbox"/> 既存不適格)	是正・既存
	要重点点検の指摘あり 台 指摘なし 台	<input type="checkbox"/> 要重点点検の指摘あり <input type="checkbox"/> 指摘なし	
6	要是正の指摘あり 1台 (うち既存不適格 台)	<input checked="" type="checkbox"/> 要是正の指摘あり (<input type="checkbox"/> 既存不適格)	是正・重点点検
	要重点点検の指摘あり 台 指摘なし 台	<input checked="" type="checkbox"/> 要重点点検の指摘あり <input type="checkbox"/> 指摘なし	
7	要是正の指摘あり 1台 (うち既存不適格 1台)	<input checked="" type="checkbox"/> 要是正の指摘あり (<input checked="" type="checkbox"/> 既存不適格)	既存・重点点検
	要重点点検の指摘あり 台 指摘なし 台	<input checked="" type="checkbox"/> 要重点点検の指摘あり <input type="checkbox"/> 指摘なし	
8	要是正の指摘あり 1台 (うち既存不適格 台)	<input checked="" type="checkbox"/> 要是正の指摘あり (<input type="checkbox"/> 既存不適格)	是正・既存 重点点検
	要重点点検の指摘あり 台 指摘なし 台	<input checked="" type="checkbox"/> 要重点点検の指摘あり <input type="checkbox"/> 指摘なし	

※複数台ある場合、第一面【4. ロ】はこの記入方法と異なります。(各号機の二面結果を第一面【4. ロ】に集計します)

- ㉒ 指摘があった場合、検査項目の番号と、検査項目内容を簡潔に記入、又は「検査結果表のご参照」と記入する。
- ㉓ 要是正と要重点点検の指摘の場合には有無に☑する。有の場合「改善予定年月」は必ず記入する。
- 【7. 不具合の発生状況】
- ㉕ 前回検査時以降に発生した機器の故障等について、それぞれ記入する。(基準書P32.33参照)
- 【8. 備考】特に報告すべき事項を記入する。
- ㉖ 記入例 ※戸開走行保護装置[認定番号:ENNNUN-〇〇〇〇]
※可変速度方式エレベーター(終端階強制減速装置付)[認定番号:ENNS-〇〇〇〇]
※平形ロープ[認定番号:EPNN-〇〇〇〇]